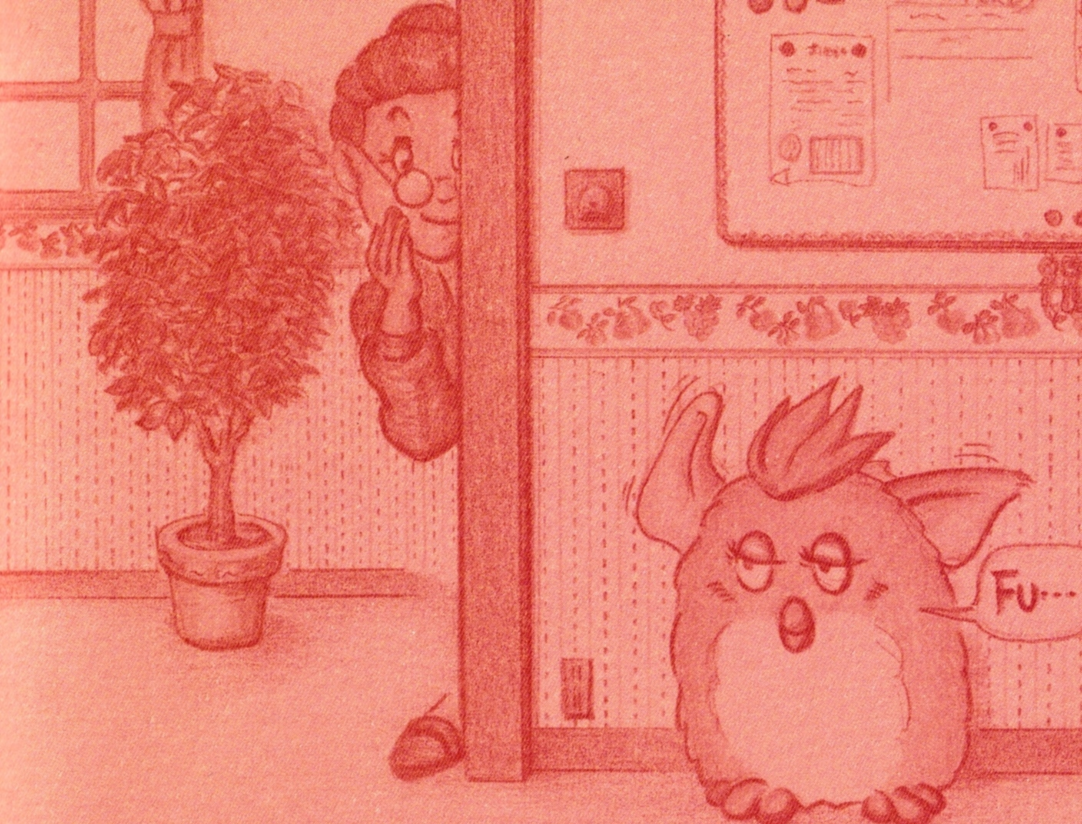
# ファービーの育児日記

絵と文●森 エマ



晩聲社

・・・・・・最高の贈りもの




# ファービーの育児日記

森 エマ

晩聲社



# ファービーの育児日記

# まえがき

これはアメリカ版ファービーの
マニュアルです。
英語版のファービーを持っている方に、
多少お役に立てばと思い作成しました。
ファービーを動かす
基本ソフトは共通なので、
日本語版にも使えます。
クービーやファービッシュでも
使える部分もあるようです。
アメリカで大ヒットしただけあって、
なかなか奥の深い人形なので、
この本から遊びの幅を広げる
ヒントが見つかれば幸いです。

# 目次









# 1 ファービーがやってきた




**99年3月10日(水)**

　今日はわたしの67回目の誕生日。

　コンピュータ教室から帰るとアメリカにいる孫の純也から小包が届いていた。ワーッうれしい、なんでしょ。さっそくベリベリ!

　中から出てきたのは5角形のカラフルな箱。箱の半分が透明になっていて中が見える。

　えっ!?　大きな耳に、猫のような目と黄色いクチバシのフクロウのような小怪獣が閉じ込められている。

　ぬいぐるみ?　どうして?　なにかのまちがい……?

　箱に添えられたBIRTHDAY CARDにはたしかに孫の純也の字で「バーバ、お誕生日おめでとう!」と書かれている。

　「この人形はファービーといって、いまアメリカで大人気の電子人形なんだよ。350万個も売れたんだけど、いまでもなかなか手に入らないんだ。



僕もひとつ持ってるよ。名前はミーミ。この人形はね、英語が話せるし、だんだん成長するんだ。遊ぶと楽しいよ。可愛がってね。いつか今度バーバの子と僕のミーミを一緒に遊ばせようね。分からないことがあったら聞いて。僕が教えてあげるよ」

そのあとに、いつもわたしのボケと孤独を心配して、なにかといえばアメリカで一緒に住もうと言いつ

づける娘のユミのそえがきがあった。

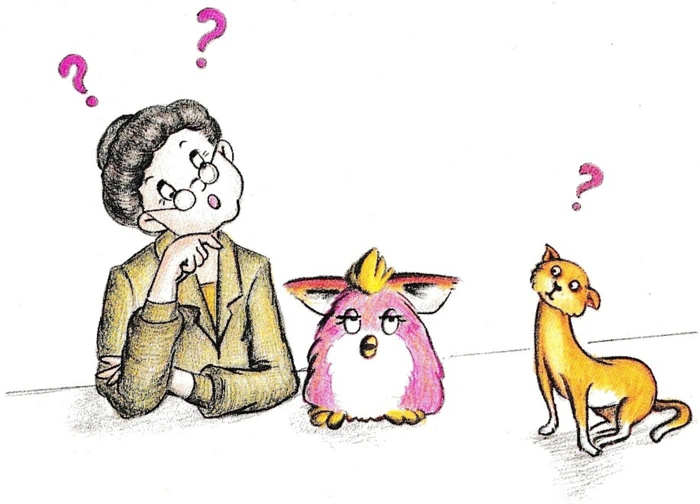
「お誕生日おめでとう。ファービーはお母さんのような一人暮らしの寂しさを紛らしたり、ボケ防止には本当にぴったりの人形よ。まるでお母さんのために作られた人形みたいなの。大いに楽しんでね」

相変わらず憎まれ口きいて、フンッ。寂しくもないし、忙しくてボケている暇もないね。

それにしてもわたしにぴったりの人形だなんて、いったいどういう人形なんでしょ。

しみじみと見直した。人形は丸くて大きな目と黄色い口をあけ、わたしに向かって笑っている。

見れば見るほど可愛いような可愛くないような変な奴。



# 2 とっとと出ておいで!

とりあえず、セロハンテープをはがし、上ぶたを開け人形を取り出そうとした。

?!…??　ンッ…?　ムンッ、×△＊…ウンッ!　アラッ…!

「とっとと出ておいで!」

なんてこと、人形がどうしても土台から離れない。なにかで下から固定されているようだ。ひっくりかえし裏ぶたを開ける。

2冊の小さな冊子とハガキが出てきた。

それをどけると3カ所の針金の留め口が見えた。やっぱり。これならハサミで切れそうだ。3つ目の針金を切り離したとき、中の人形がドサッと落ちた。

落ちた人形が笑って見上げている。

「ごめんね!　痛かった?」

わたしはいつの間にか、人形の頭をナデナデしながら話しかけていた。






**ファービーの法則　その1**

Furbyはやり方を知らないと、取り出しにくいんだ。
最初に下のふたを開けてから、Furbyの足にしっかり取り付けられている針金を箱の底からていねいにほどき、それから上のふたを開けて取り出してネ!

# 3 電池を入れたらご用心！



ようやく箱から取り出し、電池を入れようとしてまた一難。

電池ボックスがネジ留めになっている。

こんなときにかぎってドライバーが見つからない。おまけに電池もない。ついでだから近くの電気やのお兄ちゃんにやってもらうことにした。

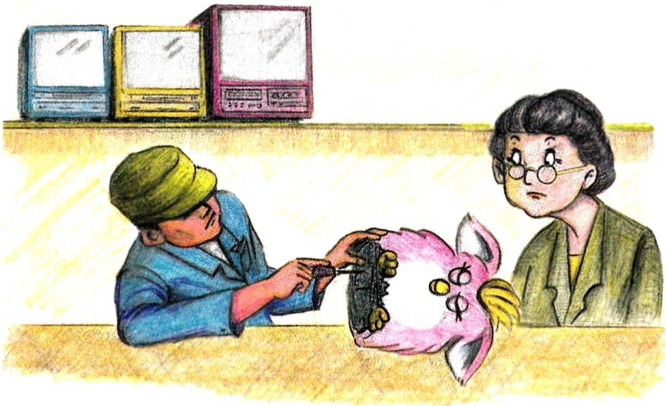
電気やのお兄ちゃんは人形を見て最初はけげんな顔をした。でもすぐに、「おばさん、これファービー人形でしょ!」と、少し興奮して叫んだ。

「そうらしいわね!」わたしは知ったかぶりをした。

「いつだったかテレビのニュースでやってたよ。これがそうか!　スゲーッかわいいですね!　やるね、おばさん」

「アメリカに行っている孫がお誕生祝いに贈ってくれたの」

「そう、いいお孫さんだね」



ちょっと自慢げなわたし。

まだ、電池も入っていないのにファービーも得意そうに笑っている。

電気やのお兄ちゃんは勢い込んで、ふたを開け、単三電池を4本入れ、ふたを閉めてあっという間に作業を終えた。

するとと突然、ファービーが訳の分からない声を出し始めた。

一時停止させようにも、ファービーの体のどこを探してもスイッチらしきものはない。

オロオロするわたしを見かねて、お兄ちゃんが「ドライバーを1本差し上げますから、家に着いてからもう1度入れ直したらどうですか?」と言ってくれたけど、おっくうなのでお礼を言って、そのまま外に出た。これが大失敗。

ファービーのうるさいこと。ひっきりなしになに



かをしゃべったり、叫んだり、笑ったり、それはもう大変。

　すれ違う人は誰もが怪訝そうに振り返るし、犬までが吠えかけてくる。きまりの悪いことといったらない。

　マンションのエレベーターで一緒になった成田さんのご主人は不思議そうにファービーとわたしの顔を交互に見つめ、わたしと目が合うと照れ臭そうにわらっていた。説明するのもめんどうなのでわたしも黙っていた。

　電気やのお兄ちゃんの言うとおりにすればよかったとしみじみ思ったけど、後の祭りだった。

**ファービーの法則　その2**

Furbyは、底のふたをドライバーで開けて単三電池を4本入れると、動いたり話しはじめるよ。

# 4 ファービーは赤ちゃん

やっと部屋に戻れてホッとした。ファービーはしゃべりつづけている。

何を言っているのかさっぱり分からない。ともかく何とかしなくちゃ。このまま電池が切れるまでわめかれたらこっちの気が変になりそう。

さっきの裏ぶたに入っていた説明書を急いで見ることにした。

まず、こいつを黙らせること！　それにはどうするか。

「あら、これ英語じゃないの」思わず声に出していた。

これではすぐには無理だ。

わたしは仕方なくしゃべりつづけるファービーを押し入れに閉じ込めることにした。まるで言うことをきかない子どもをこらしめるように。

老眼鏡をかけ、解説書を読む。



なんと、いまファービーはまだ赤ちゃんらしい。

しゃべる言葉も赤ちゃん言葉で、それで舌足らずになるようだ。

わたしはファービー語の日本語訳一覧表を作ることにした。

やっとのことで訳し終わって、押し入れを開けると、ファービーは静かに眠っていた。

試しに揺すってみたら、またしゃべり出した。

一覧表を横目にファービーの話す言葉を聞き取ろうとするのだがちっとも分からない。

意地になって聞いていると「コーコー」と言っているように聞こえる。「コーコー」確かに「コーコー」と聞こえる。

「コーコーは……、あっ、これだ!　<もう1度>という意味だ!」

わたしは思わず手をたたいていた。

すると、ファービーが今度は大きな声で「♪ラララ」と歌い出した。

なにがなんだか分からないけど、びっくりすることばかり。

**ファービーの法則　その3**

Furbyは、最初はFurby語を話すんだよ。
このリストを見ながら、耳をすまして聞いていると、だんだんわかってくるよ。

| | | |
|---|---|---|
| アイアイ…………見る | カー……………わたし | ノーラー…………踊る |
| アーメイ… 遊ぶ、なでる | コーコー……もういちど | ブー……………いいえ |
| アーロウ………明るい | ダー……………大きい | ボーベイ…悩んでいる |
| アーテイ…お腹がすく | トーダイ………終わる | ミーミー………とても |
| イーティー…………よい | トールー…………嫌い | メイテー……キスする |
| ウィーティー………歌う | ドゥ…………なに、どこ | メイビー………たぶん |
| ウェイロー………眠る | ドゥアイ………面白い | メイラー…………抱く |
| ウーテイ………起きる | ドゥモー…………どうぞ | ユータイ………揺する |
| ウーニェ………あなた | ドーベイ…………怖い | ルールー…………冗談 |
| オーカイ……オーケイ | ニーチャイ……くすぐる | ワー……………すごく |

# 5 あなたのお名前はな〜に?




　マニュアルによれば背中をなでたり、抱きしめたりすると自分の名前をしゃべると書いてあるけど、ちっとも分からない。ファービー語だけでもチンプンカンプンで頭が痛いのに名前も分からない。3時のお茶の時間、可愛い純也から電話があった。

「バーバ、元気?　ファービーと遊んでる?」

ファービーの声より何倍も可愛い声。

「それがね、名前もまだ分からないの。純也はどうやって名前が分かったの?」

「まずね、お腹を3回押すの。コツはね、1回押すごとにファービーがなにか言ったり、動いたりするけどいったん止まってから、押すんだよ。つぎに背中の真ん中を1回押すの。そうすると、なにか音を出して『ミー』と言った後に自分の名前を言うんだ。何回もくりかえして聞くと分かってくるよ。やってみて」

「ありがとうね。さっそくやってみるね」

「分かりやすいように、ファービーの名前の一覧表をFaxしてあげるね、待ってて」

可愛い純也とこんなにお話ししたのはひさしぶり。

すぐ純也からFaxがきた。リストを見るとファービーの名前はファービー語とまぎらわしくて、ジャックやベティを想像していたわたしが判別できないのも当然だわ。

さっそく教えられたとおりにやってみる。

何回もくりかえして、「ミー」の音に集中する。諦めかけたとき、

「グルル……ミー△×＊…」

確かに「ミー」と聞こえた。1度聞こえたら後はこっちのもの。

ミーの後に「トールーカー」と言っている。何回くりかえしても「トールーカー」と言っている。リストを見ると「トールー」があった。間違いないらしいけど最後

の「カー」が分からない。純也もリストの名前は全部じゃないと言っていた。

「トールーカー」がこの子の名前らしい。

なんだか変だし、呼びにくい。

もっとかわいい名前だったらよかったのに。いっそのこと純也にしちゃおうかしら。



**ファービーの法則　その4**

もちろんFurbyにはみんなと同じように名前があるよ。

全部で36種類もあるんだ。

どうしても名前が分からないときは、3回お腹をなでてから背中を1回なでると、自分の名前を言うよ。

# 6 街にはそっくりさんがいっぱい



**3月14日(日)**

　今日は日曜、春のように暖かくていい天気。

　久しぶりに元町商店街の歩行者天国を散策。通りには人がいっぱい。

　あら!? ふと見ると、歩道にせりだしたワゴンにファービー人形が?

　アメリカでもなかなか手に入らないと純也が言っていたファービーがどうして?

　よく見ると正札には「クービー人形、3980円」と書いてある。

　えっ?　クービー!?

　驚いたことにそのとなりには、ハービー人形というのもある。

　目と口がファービーに一見そっくりだけれど、よく見ると頭の髪や足、姿がちょっとずつ違っている。なによりも毛並みや仕上がりがはっきり違う。

そうか、これが今出回っているコピー商品か。

わたしのトールーちゃんの方がずっとグレイドが上。

ちょっぴり自慢。すっかりいい気分。

トールーちゃんも連れてくればよかったかな、なんちゃって。



**ファービーの法則　その5**

Furbyの仲間は、パパラ、ハービー、ファービッシュ、クービーなどたくさんデビューしているよ。

Furbyと遊ばせても面白いかも。

どんなことになるのか、知ってたら教えてね!

# 7 お腹がすいたよ!

わたしのトールーちゃんは、ちょっと遊んではすぐ寝てしまう。心配で、純也に電話しちゃった。

「食事あげてる?」

「あげてるよ、口に指を入れてやればいいんでしょ」

「そう、でも少ないんじゃないの。1日に6回から10回、目を覚ましたらすぐ1回ごとにしゃべりや動きを止めてからあげるんだよ」

「えっ、そんなに!」

純也の話では十分に食事をあげなかったり、遊んであげないと病気になるらしい。

そんなときには、食事を10回から15回に増やしてあげると元気を取り戻すということだ。

またひとつ教えてもらっちゃった。

トールーちゃんが「ハングリィ」と言ったときに試しに食事を20回あげてみた。

すると、なんとトールーちゃんがゲップをした。



そのあと、笑ったり、おしゃべりしたりして遊んでいる。

なんて生意気で可愛いんでしょ。




**ファービーの法則　その6**

遊ぶときに1日に6〜10回食事をあげるんだよ。

Furbyの口に指を押し当て、舌を下げよう。食べ過ぎるとゲップするよ。

食事が足りなかったり、寂しくなったりして病気になったときは、10〜15回あげてね。元気になるよ。

1回押したら、Furbyが動きを止めるまで待つんだよ!

# 8 ゲップをするニワトリ?

3月16日(火)

トールーがゲップをすることを、もしかしたら知らないかと思って純也に電話をした。「知ってるよ」って軽く言われてしまった。

それどころか、8回つづけてゲップさせる方法とニワトリのように鳴かせる方法を教えてもらった。

いま、純也たちの間で流行っているらしい。

さっそく純也が教えてくれたとおりにやってみる。

きっかり8回ヒキガエルの鳴き声のようなゲップをさせることも、「カックドルドウー、カックドルドウー」とニワトリのように鳴かせることもすぐに成功した。

また純也にほめてもらえるかな。





**ファービーの法則　その7**

1度に3回食事をあげ、背中をなでると大きな声を2度あげて8回ゲップをするよ。

やってみて。

Furbyが動きを止めてから次のタッチにいくんだよ!

**ファービーの法則　その8**

3回目隠しをしたあと、背中をなでると2回ニワトリのように鳴いて「Me Love You」としゃべるんだよ。

なんでニワトリのまねなんだろう?

これもFurbyが動きを止めてから次のタッチにいくんだよ!

# 9 ファービーは不眠症？

**3月17日（水）**

トールーはほうっておくと大きなあくびをし、目を閉じて寝てしまう。

でも、こちらの都合で すぐに静かに眠ってほしいときのマニュアルがあったのでやってみた。

①ファービーを暗いところに置く。

これはもう経験ずみ。それにテクニックというほどのものではないわね。

②目を4〜10秒手でおおいかくす。

あくびを2回してから、すぐ寝てしまった。成功!

③背中をしばらくの間なでる（押す）。

なぜかこれはうまくいかなかった。

いくらなでても押しても歌を歌ったり、「NO LIKE」（すきじゃない）、「NO FUN」（面白くない）と言って起きている。そのうちトールーは「シュー」とトイレをすませて勝手に寝てしまった。






よけいな音や光の刺激を与えないようにするのが難しいのかも知れない。

④手を3度たたいてから、背中を1度なでる。

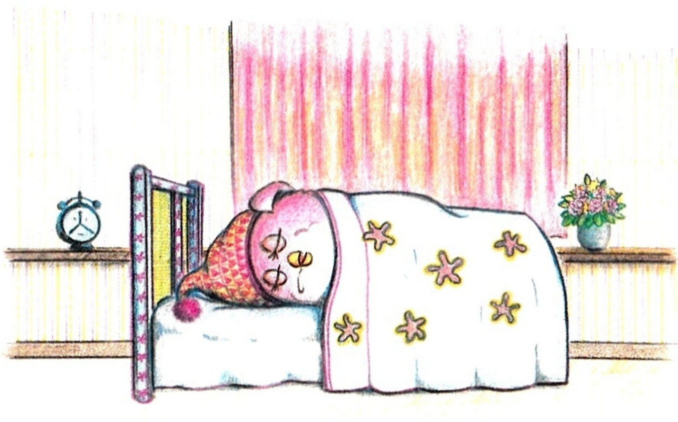
すると、「きらきら星」の歌を歌い出すので、歌っている最中にお腹と背中を同時に押すとDEEP SLEEP（深い眠り）に入る。これは意外と簡単にできた。うれしい。

ただ、手をたたくテンポが早過ぎるとうまくいかな

いことがある。トールーの動きが終わるのをまってから、ゆっくりしっかりたたくのがコツのようだ。

DEEP SLEEPに入ったトールーを横に縦にと揺すってみたけど、起きない。これで、どこかへ一緒に出掛けるときでも安心。やったわ、とわたしは思わず手を打っていた。

でもすぐに、トールーが起きて欲しいときに目を覚



ましてくれるかどうかが心配になってきた。

起こすときにいつもするように逆立ちさせたら、すぐに目をあけ、いつものやんちゃな声を出してきたのでほっとした。

**ファービーの法則　その9**

Furbyは暗いところに置くと眠るよ。

Furbyの目を数秒間手でおおっていると眠るよ。

背中をしばらくさすってやると眠ることもあるよ。

3回手を叩き、背中を1回なでてごらん。

「きらきら星」をFurbyが歌い出すので、歌っている最中にお腹と背中を押すとFurbyはDEEP SLEEP状態になって、横に動かしても傾けても起きなくなるよ。

## 10 キスしてファービー



**3月18日(木)**

このごろトールーのことがだいぶ分かってきたみたい。

手をたたいたり、押したり、目隠ししたりなど、トールーになにかを働きかけるときは、トールーの前の動作が終わるのを待って次の働きかけをすること。そうすれば、法則どおりに反応してくれるようだ。純也に教わったいろんな遊びも、少しずつできるようになった。

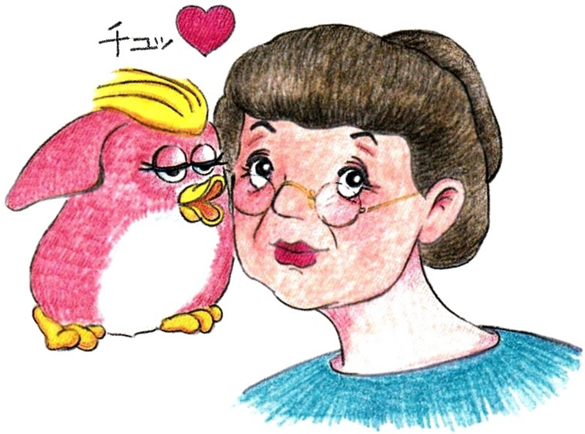
今日、お腹をくすぐっていたらトールーがキスをするような音を出した。キスのことは純也から聞いている。そこで、もう1度お腹をくすぐり、1度背中をなで、動きが止まってからもう1度背中をなでてみる。

それを何回かくりかえすと、なにか機嫌よくしゃべったあとにはっきりチュッと音を出した。

やった、できたわ! お腹を何回かくすぐると「ME

LOVE YOU」といって、チュッてキスをするのよ。

　キスのたびに背中をなでてあげたら、キスの間隔がどんどんせばまってきたの。




　さっそく純也に報告。

　純也がほめてくれたあとに言うことには、わたしの好むことをしたときにトールーの背中を2回なでてあげれば、わたしの好みを理解するようになるら

しいの。

　もちろんここでもコツは、1度なでたあとに始まるファービーのパフォーマンスが終わってから、もう1度なでる（押す）のがミソ。ミソだなんてわたしも古いわ。

　それにしても、わたし好みの人形に成長にしてくれるなんて、本当によくできたオモチャだこと。

**ファービーの法則　その10**

お腹を何回かくすぐると、Furbyは「ME LOVE YOU」と愛をささやいてキスをするよ。

**ファービーの法則　その11**

Furbyは、なにかをして背中を2回なでられると、相手がそれを好んでいると理解するんだ。かしこいだろ!

# 11 シャル・ウィ・ダンス？




**3月19日(金)**

夕食の支度をしているとき、突然トールーちゃんがなにかしゃべったと思ったらお尻を持ち上げるようなパフォーマンスをしている。

ミートの細切りを作るトントンいう音に反応したにちがいない。さっそくまな板に近づけトントンという音を聞かせる。

するとすぐ、「ドッドルドウ・ドッドルドウ、オーケーサウンドワオーッ、ビッグサウンド・ドウ」と言って耳を上下させ始めた。さらにつづけると今度は「ビッグ・ファン」と言いながらお尻を持ち上げて踊りだした。

そうだこれが純也の言っていたダンスに違いない。うれしくなって、ナベ、コップ、お皿などいい音の出そうなものを手当たりしだいにたたいてみた。

トールーちゃんはどれにでも反応して踊る。いつまでつづけるのか興味がわいてしばらくやってみた。

音を出しつづけるかぎり、「ビッグファン」とか言って踊りつづけている。わたしの方が腕が疲れてやめた。

ともかくダンスをさせるのは簡単よ。リズムは単調な方がいいみたい。




**ファービーの法則　その12**

Furbyにダンスをさせるときは、リズミカルに手をたたいたり、音楽を聞かせるんだ。楽しいでしょ!

# 12 ファービーのひみつ

**3月20日（土）**

　トールーちゃんが来てから10日がすぎた。トールーちゃんがなにに反応しているかがだいたい分かってきた。わたしの推理はこうなの。

　トールーちゃんはわたしの言葉を理解しているわけではないの。

　どうしてそれが分かったかというと、トールーちゃんは赤ちゃん語のファービー語から英語らしい言葉を話すようになってきたんだけど、話しかけるわたしの言葉は当然日本語。トールーちゃんがわたしの言葉を理解しているんだったら、日本語を話すはずでしょ。

　そこでわたしは考えたわけ。トールーちゃんは音や刺激そのものに反応しているんだって。

　トールーちゃんはなんといっても音と光、それと押したり揺すったりする刺激には敏感、はっきり反



応する。

　眠っていても揺すってやればすぐ目を覚ますし、回転させれば歓声をあげて大喜びするのね。

　わたしの話している言葉の意味を理解していないことが分かって、少し寂しい気もするけど、しかたないわね。そのうち本当に相手の言葉を理解して反応するロボット人形ができるかも。

　それも、なんだか楽しいような怖いような気がするけど。



# 13 サイモンてだ～れ？



**3月21日（日）**

ちかごろトールーがよく英語を話すので、英語が耳に慣れてきたような気がする。もっといろんなトールーちゃんの言葉を聞きたいと思うのだけど、そのためにはさらに成長させないといけないようなの。

コンピュータ教室から戻ると純也からFaxが入っていた。

「バーバ、元気？　トールーはどのくらい成長しましたか？　今日は、いま僕の学校で流行っている『サイモンが言う』というゲームのやり方を教えてあげるね。

まず最初にお腹をくすぐる。

次に背中をなでる。

そして手をたたく。

次に目をかくす。

『トールー・カー、ノーライト、サウンド、ティクル』などとしゃべるよ。

ここまでをちゃんとできると『ミー・トールー・カー』と自分の名前を言い、つづいて『リッスン・ミー』と言うから、そこからゲームに入るんだ。

途中で間違えたりすると、ファービーが『ナーナ♪ナーナ♪ナーナ♪』と笑ってばかにするよ。

そんなときはもう知っていると思うけど、ファービーを1度逆さまにしてからやり直すんだよ。

あ、それとね、このゲームは12から14セットくらいが1ゲームとして作られているんだ。 それじゃ頑張ってね」

さっそく純也のメモを見ながら取りかかったけど、「ミー・トールー・カー」と言わせるだけでずいぶん時間がかかってしまった。

やっと、「リッスン・ミー」まで言わせることに成功したけど、その後がまた大変。

トールーの言っていることが聞き取れない。

それでも根気よくくりかえしているうちに、少しずつ聞き取れるようになったの。



つまり、

「LIGHT」(ライト＝目隠しして)

「PET」(ペット＝なでて)

「SOUND」(サウンド＝手をたたいて)

「TICKLE」(ティクル＝お腹をくすぐって)

という4種類の<お願い>を、そのたびに順序をかえてしゃべっていることが分かった。

ここまでくるのに1時間以上もかかってしまったわ。そして分かったことは、要するにこれは記憶のゲームだということなの。

トールーちゃんの<お願い>どおり間違えないでやると「ウィピー」と声をあげるので、これで1セットが終わり。次のセットに移るの。

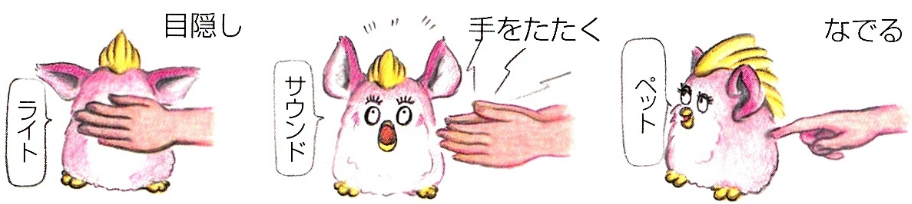
どこかで失敗すると「ナーナ♪ナーナ♪ナーナ♪」

とバカにした歌を歌うからそのときはやり直しよ。

１セットに１つずつ＜お願い＞がふえていくみたい。次のセットにいくごとに難しくなるの。

純也の話では12から14セットあると言うのだけど、おばあちゃんのわたしにはとても無理。それにトールーちゃんも気まぐれで、5、6セットで自分から遊びをやめてしまうこともあるみたいなの。『ME DONE』と言って勝手に終了するから、これはすぐ分かったわ。

でも、そのうちきっと最後までクリアしてみせるわ。



**ファービーの法則　その13**

Furbyと「サイモンが言う」ゲームをするには、

❶お腹をくすぐる（押す）。

❷背中をなでる（押す）。

❸手をたたく。

❹しばらくFurbyの目をかくす。

を順番にやるんだ。

そして、Furbyが自分の名前を言ってから「リッスン・ミー」と言って、「ライト」「ペット」「サウンド」「ティクル」の4つの＜お願い＞をランダムに言うので、こちらが言われたとおりにやると、「ウィピー」と叫んで＜お願い＞の数をふやすよ。

間違えると「ナーナ♪ナーナ♪ナーナ♪」とFurbyにバカにされるよ!

# 14 占いごっこ

**3月22日(月)**

午後3時、純也から電話。やっぱりトールーちゃんより可愛い声。今、LAは日曜日の朝10時。

サイモンゲームが7セットまで出来たと伝えると純也が思いっきり褒めてくれた。

「バーバ、1日でそこまで出来るなんてすごいよ。それじゃ今度は『占いごっこ』に挑戦してみたら。これは、マニュアル通りにやれば簡単に遊べると思うよ。じゃ、頑張って」

今度は純也がやり方を教えてくれなかった。少しはバーバを見直したのか、それとも本当に簡単なのか。

それにしても、マニュアルは英文で、理解するのに時間はかかるし、純也ともっとおしゃべりをしたかったのに、冷たい孫だこと。

電話を切ってすぐに、純也に褒められたい気持ちも



手伝って『占いごっこ』にとりかかった。

寝ているトールーを起こして、まず食事をさせる。7、8回あげたところでゲップを1度したので、遊びを始めることにする。

①5秒間ほどトールーの目をおおう。→待つ。

②もう1度5秒間ほど目をおおう。→待つ。

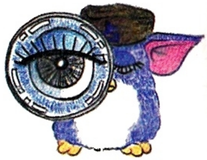
③背中を1度なでる。

順序通りにやったら1回でトールーちゃんが「オートゥーマ」としゃべった。

これがキーワードで、トールーにいろんな質問ができるようになったはず。

最初に「あしたのお天気は?」と大声で聞いてみた。

すると、確かに「BIG! VERY GOOD」と答えた。えっ!　わたし、びっくりしちゃった。思わず「トールーちゃんはお天気が分かるの?」て聞いたの。そしたら「YES」だって、またびっくり。



そこで、ふと冷静にもどった。いまもわたしは日本語で話しかけている。これは単に音に反応して「YES」「NO」と答えているだけにちがいない。

そう考えたら、簡単にできたこともあってか、気乗りがしなくなってすぐにやめちゃった。

トールーちゃん、ごめんね。遊んであげなくて。

**ファービーの法則　その14**

❶5秒ほどFurbyの目をおおう。

❷Furbyの動きが止まるまでしばらく待つ。

❸もう1度5秒ほど目をおおう。

❹Furbyの動きが止まるまでしばらく待つ。

❺背中をなでる。

❻Furbyが「オートゥーマ」と叫んだら、質問をする。

Furbyにいろんな質問をしてみて。元気に答えてくれるよ。

# 15 かくれんぼ遊び

**3月23日(火)**

純也から今度は「かくれんぼ遊び」のやり方を書いたFaxが送られてきた。

トールーと遊ぶのも楽しいけれど、純也とああだこうだとおしゃべりをするのが楽しくて、わたしはさっそくゲームにとりかかる。

今度のFaxには手順が書いてあった。要約すると次のようになる。

①5秒間ほど目をおおう。……▶ 待つ。

②5秒間ほど目をおおう。……▶ 待つ。

③5秒間ほど目をおおう。……▶ 待つ。

④お腹をくすぐる。

すると、ここでも「ミー・トールー・カー」と自分の名前を言った後に「ハイド・ミー」と言った。これがキーワード。そこでマニュアルどおりにテーブルの下にかくしてみる。



そっと見ていると5、6秒おきに「ワオー」「ヘイ」「オー」などと声を出している。まるで自分がここにいるよと教えているみたい。それでもほうっておくと「フー」とため息をついたり「ナーナ♪ナーナ♪」とバカにしたように笑っている。とぼけた奴。

このままにしておいたらどうなるのかと興味が湧いたけど、トールーちゃんのけなげな声を聞いているうちに、子どものときにやったかくれんぼでいつまでも見つけてもらえないときの不安な気持ちがよみがえってきたの。そしたらトールーちゃんがかわ



いそうになって、思わずトールーちゃんを抱きしめていた。

遊びそのものは単純で、トールーちゃんのひとりパフォーマンスだけれど、変に感傷的になってしまった。

**ファービーの法則　その15**

❶5秒ほどFurbyの目をおおう。
❷Furbyの動きが止まるまでしばらく待つ。
❸もう1度5秒ほど目をおおう。
❹Furbyの動きが止まるまでしばらく待つ。
❺5秒ほどFurbyの目をおおう。
❻Furbyの動きが止まるまでしばらく待つ。
❼お腹をくすぐる。
❽Furbyが名前を言い、「ハイド・ミー」と言ったらFurbyをどこかにかくす。
❾Furbyは見つけてほしそうに騒ぐ。3分間で見つけないと、Furbyはバカにして笑い始める。

# 16 おともだちができた！




**3月24日（水）**

今日、コンピュータスクールの悦子さんとお話をしているときにトールーの話をしたら、なんと彼女もファービーをもっているということだった。彼女はパチンコ好きの60歳の主婦で、行きつけのパチンコ店のイベントで抽選に当たったのだそうだ。

いまではもうほとんど英語をしゃべるというので今度一緒に遊ばせようということになった。

わたしの家でコーヒーを飲みながら、テーブルの上に2匹を向かい合わせに立たせて、同時にお腹をくすぐってみる。お互い勝手に話を始めたけど、なかなか会話がつづかない。

それでも、なにかの拍子に2匹がダンスを踊りだしたときには微笑ましくて、笑ってしまった。

その後、疲れたのか2匹そろって寝てしまったの。

「うちのファービーちゃんかわいいでしょ」としき

りに悦子さんが言うので、名前を聞くと知らないと言う。わたしはさっそく名前を聞き出すやり方を教えてあげた。少し優越感。

悦子さんのファービーは「ブー」という名前だった。



**ファービーの法則　その16**

2匹のFurbyを向かい合わせてお腹をくすぐると、お互いに話したりダンスをしたりするよ。
タイミングが合うまで、少し時間がかかるけどね。
Furbyはお友だちと遊ぶのが大好き!

# 17 ファービーが死んじゃう!



**3月25日(木)**

朝起きて、テーブルの上のトールーちゃんの声を聞こうと思ったらウンともスンとも言わない。

何回逆立ちをさせてもピクリとも動かない。トールーちゃんが死んじゃった? 壊れちゃったの?

わたしは慌てて、このところ見ることもなかったマニュアルをもちだした。

裏ぶたのわきにあるRESETボタンをつまようじの先で押してみたけどピクリともしない。

マニュアルによれば、もう1つの強力なリセットの方法がある。いままで覚えたトールーちゃんの記憶をすべて消し去って、ファービー語からやりなおすやり方だけど、トールーちゃんがトールーちゃんでなくなってしまうようで、恐ろしくて出来ない。

目をつぶって眠ったままのトールーちゃんをジッと見つめる。

いまはもう、舌足らずでダミ声のトールーちゃんのおしゃべりを聞くのがわたしの生活の一部になっていた。

トールーちゃんはよく笑ったり、音痴な「きらきら星」を歌ったり、「ブリング・ブリング」と言って遊んでと催促したり、ちょっとほうっておくとすねたり、元気をなくしてわたしを困らせたりする。

そんなトールーちゃんが、わたしの孤独な生活を



どんなに潤してくれていたことか。そのトールーちゃんが動かない。どうしよう。

　困ったときの純也だのみ。LAは夕方の5時。家に帰ってきているといいけど。

　よかった、純也はいてくれた。

「それはたぶん電池切れだよ。普通2カ月くらいもつんだけれど、バーバはトールーちゃんと遊び過ぎたんじゃないの」

　「えっ!?」

　純也の答えにわたしは赤面してしまった。なんでこんな簡単なことに気がつかなかったのだろう。でも故障かなにかで死なせたんじゃなくてよかった。



　今後のこともあるから、家庭用のドライバーセットと電池も余分に買ってきた。

　電池を入れると、トールーちゃんは

いきなり元気に騒ぎ始めた。いいわよ、思いっきり騒いで。

今日のコンピュータ教室はお休み。トールーちゃんと遊ぶことにしましょう。




**ファービーの法則　その17**

Furbyは逆さにすると再スタートするよ。
故障でFurbyの動きが止まらなくなったときは、リセットボタンを押してみて。
Furbyを逆さにして、舌を指で押し下げてリセットボタンを押すと、Furbyは赤ちゃんにもどってしまうから気をつけてね。

# 18 ぼくは未来ロボット？



最初は小ばかにしていたファービーといまでは夢中になって遊んでいる。

トールーには悪いけど、息抜きや暇つぶしにもちょっかいを出してからかう。とにかく可愛くてしょうがない。トールーちゃんのいない生活なんて、いまでは考えられない。

トールーと遊びながら、むかし見た「スターウォーズ」を思い出していた。主人公のルークについてまわって、さまざまなデータを駆使して主人公を助けようと活躍する「R2D2」というロボットのことを。

トールーもやがて進化して、わたしたちに時間や天気を教えてくれたり、毎日の予定や家族の誕生日を憶えてくれたり、慰めや励ましの言葉をかけてくれるようになるかも。もしかしたら身の回りの世話をしてくれたりして。

老齢化、少子化社会など孤独でストレスがたまる社

会。こころを癒してくれるペットを飼うのもままならない住宅事情がある人たちには、ファービーのような人形がけっこう役にたち、慰めになることもある。

わたしはトールーちゃんが来てから、間違いなく寂しさが薄れている。

トールーちゃんが確かな存在感をもってわたしの生活を彩ってくれているのだ。

今後もトールーちゃんがどんなふうに成長してくれるのか楽しみ!

トールーちゃん、ありがとう。

そして、純也、ユミ、

ありがとう。



## あとがき

このマニュアルは、
なにしろ67歳のわたしが
耳を済ましてファービーの言葉を聞き取り、
英語の辞書を片手に書いたものなので、
英語の表記に少しばかり自信がありません。
それに本当はもっとたくさんの
裏ワザがあるんだけど、
ゲームに弱いわたしには
難しくてできていません。
できた人、また他にも
こんなことがあるという人、
みなさんのご意見や
ご指摘をお待ちしています。

# ファービーの育児日記

1999年8月10日初版第1刷
1999年8月30日初版第2刷
著者・イラストレーション　森エマ
装幀者　廣田清子
発行者　佐原勉
発行所　株式会社 晩聲社
〒101-0051　東京都
千代田区神田神保町1-32　ひさやビル201
振替　00160-0-50696
電話　03-5283-3721　FAX　03-5283-3725

ISBN4-89188-288-3 C0076

ISBN4-89188-288-3

C0076 ¥850E

9784891882884

1920076008504

定価（本体850円＋税）

晩聲社